



デザインフルパラシェード (JAPON) No.71809035

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。

部品構成表 ()は素材

フライシート ×1 (ポリエステル)	フレーム ×2 (グラスファイバー) (8節)	ペグ ×4 (スチール)
-----------------------	-------------------------------	-----------------

設営方法

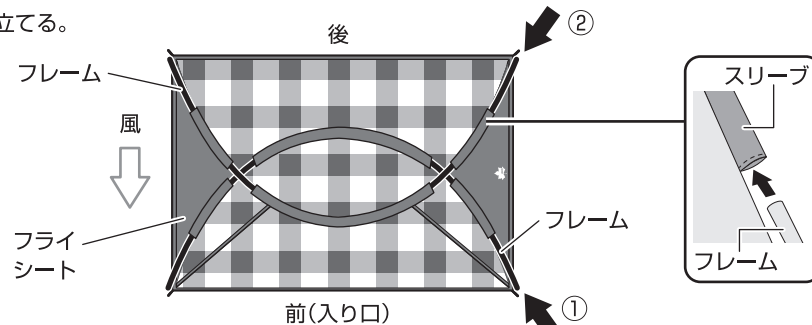
- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

1 フライシートを広げて、フレームをスリーブに押し込む

すべてのフレームを連結して組み立てる。

Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- フレームは、引っ張ると連結部が外れるため、必ず押してください。



2 フレーム先端にリングピン(側面)を差し込んで、フライシートを持ち上げる

入り口のファスナーを少し開けてから持ち上げる。

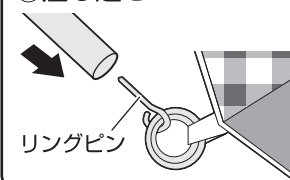
Point

- 必ず両側から2人で持ち上げてください。
(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)
- 風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。

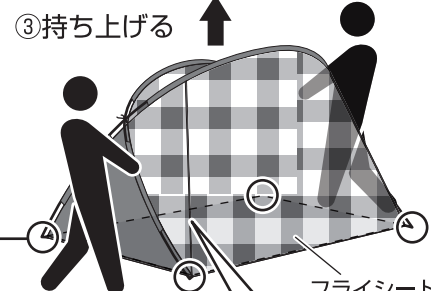


- ファスナーを完全に閉じたまま無理に持ち上げない。(中に空気が入らず、フレームが折れるおそれ)

②差し込む



③持ち上げる



①ファスナーを少し開ける



注意

- 設営は2人以上で行う。
(1人で行うと生地やフレームに不必要な力が加わり、破損やけがなどのおそれ)
- 水辺には設営しない。
(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。
(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)

上手な
使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。

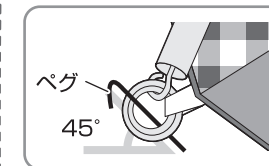
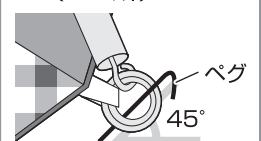
3 フレームの交差部をヒモで固定し、ペグで地面に固定する

ペグは4か所打ち込む。

① ヒモで固定 (2か所)

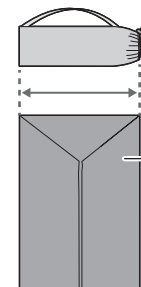


② ペグで固定 (4か所)



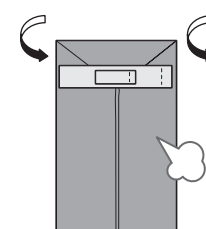
収納のPoint

① 収納バッグの幅に合わせて フライシートを折る

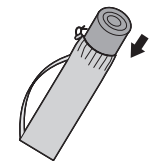


フライシート

② フレームとペグをそれぞれの 収納袋に入れたものを置き、 空気を抜きながら巻き込む



③ 収納バッグに入れる



収納前に完全に
乾かしてください。

- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

Designed by LOGOS CORPORATION

発売元: 株式会社 ロゴス コーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13

お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ホームページ/ www.logos.ne.jp ■全国キャンプ場の空き情報/ www.campjo.com

2019/10 HT